

## 新採用職員8人が新たな一歩

### 辞令交付式

本JAは4月1日、本店で辞令交付式を行い、新採用職員8人が、本JAの職員としての第一歩を踏み出しました。

新採用職員を代表して金融共済部古川駅前出張所に配属となった後藤綾さんが「これから新採用職員一同、微力ながら力を尽くしていきたい」と誓いを述べました。

佐々木稔組合長は「JAは自己改革を実施しており、今年度は結果を出す年にしたい。職員が心を一つにして飛躍してほしい」と激励しました。

また、4月2日には、新採用職員が研修の一環として本JAの支店や施設を巡回。それぞれの部署や施設の説明を受けました。



(写真上)  
誓いの言葉を述べる後藤さん



(写真下)  
施設巡回で説明を受ける新採用職員

## 農業への理解を深めて 小学校に食農教育補助教材を寄贈



児童に教材を手渡す佐々木組合長(左)

本JAは、管内の小学生に食と環境・農業への理解を深めてもらうと、高学年向け補助教材「農業と私たちのくらし」を、管内16の小学校に合わせて950部を贈りました。

4月15日、佐々木稔組合長が大崎市立志田小学校を訪れ、児童代表の同校5年生加藤晞翔くんに教材を手渡しました。

同校の石川晃校長は「米作りは体験を通して学習している。児童には体験や教材を使って地域の産産業を理解してもらい郷土愛を育てていきたい」と話していました。

教材は、JAバンク食農教育応援事業の一環として発行しており、全国の子どもたちに寄贈しています。

## 新部長に三塚俊枝さん

### 女性部通常総会

本JA女性部は4月11日、パレットおおさきで第21回通常総会を開き、活動を通じてJAの自己改革を後押しすること、引き続き活動の充実・強化に取り組むことを決定しました。

総会には、12支部から159人が出席。役員改選では部長に三塚俊枝さん(宮沢地区)を選任しました。三塚さんは「女性が明るく元気であることは、家庭や地域が明るく元気になるための源。女性部活動で一人ひとりを元気にしていきたい」と意気込みを話していました。

総会終了後には、一般社団法人・農山漁村文化協会東北支部支部長の橋本康範さんを講師に「野菜作りのコツのコツ」と題し、記念講演を行いました。

新役員は次の通り。(敬称略)

▽部長 長 三塚俊枝(宮沢)

▽副部長 長 石村明美(長岡)、渋谷京子(東大崎)、本田和美(富永)



新役員を代表して抱負を述べる三塚さん